11月の園芸相談(昨年のご質問から主なものを拾ってみました。)

庭木、花木

Q. アジサイのうどんこ病対策。

A. 落葉樹なので病葉を除去します。

Q. ツルバラの剪定。

A. 葉を切除。剪定、誘引を行います。

鉢花

Q. ノボタンのコガネムシ対策。

A. 湿地に生える植物なので、腰水して育てます。

赤玉土、鹿沼土等量混合で定植します。

ピート主体の培養土は避けます。

草花

Q. チューリップを植える深さは。

A. 球根のたての長さの三倍の深さに植えます。

浅いと、花が咲く時に倒伏する恐れがあります。

Q. 草花の花がらを摘む理由。

A. 結実、病気の発生を防止するためです。

洋ラン

Q. コチョウランの管理。

A. 最低15℃の温度が必要な植物です。

低温多湿では枯死することが多いです。

半日陰で管理、水は植え込み材料が乾いたら与えます。

山野草

Q. キカラスウリについて

A. カラスウリといえば朱色の実を思い浮かべますが、フラワーラン

ド内のカラスウリはほとんど黄色い実をつけるキカラスウリです。

雌雄異株で多くの株がオスなので実をつけることは少ないです。

観葉植物

Q. ブーゲンビレアの越冬。

A. 室内に取り込むのがベストですが、暖地に地植えしたものが

無事越冬することもあります。